

こんにちは。

アデレードでは本格的に冬が始まり、外出する際にはマフラーが手放せなくなってきました。東京の冬よりも気温は高く、一日中 10°C前後ですが、風が強いため実際の気温よりも寒く感じます。夜に湯たんぽを抱っこしながら寝るのがとても心地よく、私の中で毎日のひそかな楽しみです。新型コロナウイルスに対する規制はだんだんと緩和され、今まで通りの生活に近づいてきました。

6月はホストマザーの誕生月で、第2週の週末に誕生日パーティーをしました。オーストラリアの誕生日パーティーは、祝われる本人が主催者となって、パーティーの準備をするのが基本的なスタイルです。そのため、マザーはバーベキューグリルのレンタルを予約したり、食材を用意したりと、パーティーの1週間ほど前から準備をしていました。当日はあいにくの雨だったのでガレージでバーベキューを行ったのですが、マザーの友達がたくさん遊びに来ていて、とてもにぎやかなパーティーになりました。

学校では、ターム2の9週目からセメスター2が始まり、新しい時間割になりました。私は、必修3科目(English, Mathematics, Science)+選択4科目(Dance, PLP, English literacy, History)をとっています。PLP(Personal Learning Plan)は、さまざまな調査を通して自分の関心や強みについて詳しく知り、将来の職業選択をよりしやすくするための授業です。私は将来の夢がまだ明確には決まっていないので、PLPの授業は自分と向き合う良いきっかけになっています。English literacyは、英語を第二言語として学ぶ生徒をサポートする授業で、英語で手紙を書いたり洋書を読んだり、ライティング力やリーディング力を伸ばすことができます。留学生を多く受け入れているウッドビル高校では、このように留学生のサポートが充実しているのが特徴です。日本人は私だけで、日本語が通じる人がいない学校に通うのは、最初はとても心細かったです。しかし、英語を学ぶ上でとても恵まれた環境にいるのだということに気が付き、ここで勉強できていることに心から感謝しています。

早くも留学生活の折り返し地点が来てしまいました。この留学報告書を遡って読み返すと、自分がどのような気持ちでこの留学に臨んでいるのか、アデレードに到着して間もない頃は何に悩んでいたのか、さまざまな感情や風景が思い出として蘇ってきます。たった5か月、と思うかもしれませんが、この5か月間で、英語力だけでなく行動力や積極性も成長することができました。何事にも替えることのできない貴重な時間を過ごせていることを嬉しく思うと同時に、支えてくださる方々への感謝の気持ちでいっぱいです。残りの留学生生活をより充実させるために、これからも成長するための努力を怠らず、前に向かって進んでいきます。